

_____史学_____専攻_____領域（~~博士前期/修士・博士後期・~~前後期共通）

試験科目：第~~一外国語~~（~~_____~~）／専門科目（共通・選択）

試験時間：（120）分

【 共通問題（博士前期課程・博士後期課程 共通） 】

つぎの文章を読んで、あとの問1～4に答えなさい。

出典：二宮宏之「歴史学」Japan Knowledge『デジタル版 集英社 世界文学大事典』
(1997 年書籍版刊行、2010 年公開、最終閲覧 2025 年 1 月 20 日)

- 問 1 文中の中略部分 A には、ヨーロッパにおける「歴史と文学の共存状態」の実例があげられている。各自が専門とする地域・時代における「歴史と文学の共存状態」、すなわち「歴史叙述」と「文学作品」との「密接な関係」の具体例を 100～150 字で説明しなさい。
- 問 2 文中の空欄〔 B 〕に入る適切な語句を答えなさい。
- 問 3 〔 B 〕主義の理論は、第二次世界大戦後の日本の歴史学の主要なパラダイム（思考の枠組み）となっていたが、1970 年代後半、〔 B 〕主義に基づく歴史研究は減少し始め、1980 年代以降はほとんど見られなくなる。歴史学において〔 B 〕主義の力が低下した原因は何だったと考えられるか。300 字程度で論じなさい。
- 問 4 下線部（C）を、歴史研究に敷衍すれば、「史料の内的構造は問題だが、史料の記述と現実（の事象）との関係を問うのは無意味」ということになるだろう。この見地に立てば、「史料によって現実の事象（事実）を描き出すことはできない」とも考えられるが、そうだろうか。歴史研究における事実とは何か、史料と事実との関係はどのように考えればよいのか、具体例をあげて、400 字程度で論じなさい。

【 博士後期課程 選択問題 】 ＊ 博士前期課程の受験者は解答しないこと。

以下の設問 1・2 のどちらか一つを選択して解答しなさい。解答の最初に、選択した設問の番号を明記すること。

1. 江戸時代の身分に関する研究をかえりみて、「役」や共同体に着目する《社会集団》論と 1990 年代以降に提唱されるようになった《身分的周縁》論の成果と課題を概括した上で、これからの身分研究の論点、対象、方法について論じなさい。
2. 16～17 世紀スペイン社会史に関する論点の変化と今後開拓すべきと考える研究領域について論じなさい。

【 博士前期課程 選択問題 】 * 博士後期課程の受験者は解答しないこと。

以下の設問1～11のなかから、一つを選択して解答しなさい。なお、解答の最初に、選択した設問の番号を明記すること。

《日本史》

1. 絵画を資料（史料）として研究する際の、美術史と歴史学の方法論的な相違点について論じなさい。その際、具体例として日本中世の絵画の注文主（発願者）を探る研究に言及すること。
2. 日本中世における武家故実の形成と展開について、政権の諸段階と関連付けて論じなさい。その際、故実および史料（記録・故実書など）の具体例をあげること。
3. 戦国時代末期から江戸時代初期の民衆史をテーマとする場合の留意点や問題点について論じなさい。その際、特定の地域における宗教的、社会的背景をあわせて考察すること。

《東洋史》

4. 清末から辛亥革命にいたる中国の政治思想史の展開を概括的に論じなさい。
5. 8年間にわたる日中戦争（1937～1945年）の経緯を簡潔に整理し、その特質を論じなさい。

《西洋史》

6. 古代ローマのパトロネジについて説明しなさい。
7. 西洋史における「古代末期」について説明しなさい。
8. 18世紀ドイツの出版文化について、具体的な都市の活動や性格に着目して論じなさい。
9. 19世紀パリにおける劇場の発展と女優の活動について、近代都市化の文脈の中で論じなさい。
10. 第一次世界大戦の開戦原因については、同大戦終了直後から外交史的な研究が始まり、現在に至るまで歴史家の関心を惹きつけている。これまで、どこでどのような研究がなされてきたのか、具体的な研究に言及しながら論じなさい。
11. 1968年5月のパリでの学生運動の概略をまとめた上で、フランス政治への影響と世界への波及について論じなさい。

史学 專攻

領域 (~~博士前期/修士~~・ **博士後期**・ ~~前後期共通~~)

試験科目：第 2 外国語（史料解読）~~／専門科目（ ）~~

試驗時間：（ 60 ）分

つぎの文書を、翻刻（釈文）、読み下し、現代語訳しなさい。漢字は現在の常用字体とし、読み下しは現代仮名づかいとする。解答には、それぞれ「釈文」「読み下し」「現代語訳」と明記すること。

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺

一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺
一 舞臺、一 舞臺

舞臺

舞臺

舞臺

下略（この奥に一八人の署名がある）

_____史 学_____専攻_____領域（~~博士前期/修士~~・~~博士後期~~・前後期共通）

試験科目：第 1 外国語（ 英 語 ） ~~／ 専門科目（ _____ ）~~

試験時間：（ 60 ）分

以下の英文を日本語に訳しなさい。

(C. Edwards, "Possessing Rome: The Politics of Ruins in Roma capitale", in L. Hardwick/ C. Stray (eds.), *A Companion to classical receptions*, Malden/ Oxford 2008, pp. 345-347 より。)

史 学 専攻 領域（博士前期/修士・博士後期・前後期共通）

試験科目：第1外国語（ フランス語 ） / 専門科目（ ）

試験時間：（ 60 ）分

第1問

[出典：Francis Gingras., *Profession Médiéviste*, Les Presses de l'Université de Montréal, 2014, pp. 35-36.

問1 Choisissez le mot qui a le sens le plus différent des (1) sciences humaines. [1]

- a. folkloristique
- b. esthétique
- c. anthropologie
- d. géomorphologie

問2 Choisissez le mot qui a le sens le plus proche du (2) décloisonnement disciplinaire. [2]

- a. monographie
- b. manuel scolaire
- c. interdisciplinarité
- d. encyclopédie

問 3 Selon l'auteur, le médiéviste doit se définir par [3]

- a. son métier.
- b. son enthousiasme.
- c. son expérience.
- d. son diplôme.

問 4 Marc Bloch pensait [4]

- a. que les historiens doivent renoncer à saisir la « réalité » d'une période.
- b. qu'il est une condition suffisante de lire des textes anciens pour être médiéviste.
- c. qu'on doit regarder le Moyen Âge au-delà sa spécialité ou affiliation.
- d. qu'on doit insister que le Moyen Âge est un domaine de recherche plein d'intérêt.

問 5 L'auteur ne pense pas [5]

- a. que les cadres académiques et éducatifs constituent des obstacles à la recherche de disciplines différentes.
- b. que les spécialistes du Moyen Âge devraient abandonner leur techniques et savoirs.
- c. qu'il est important dans les études médiévales de connaître les domaines avoisinants.
- d. que le mot « médiévistique » s'agit en tant qu'une sorte de manifeste plutôt qu'une discipline.

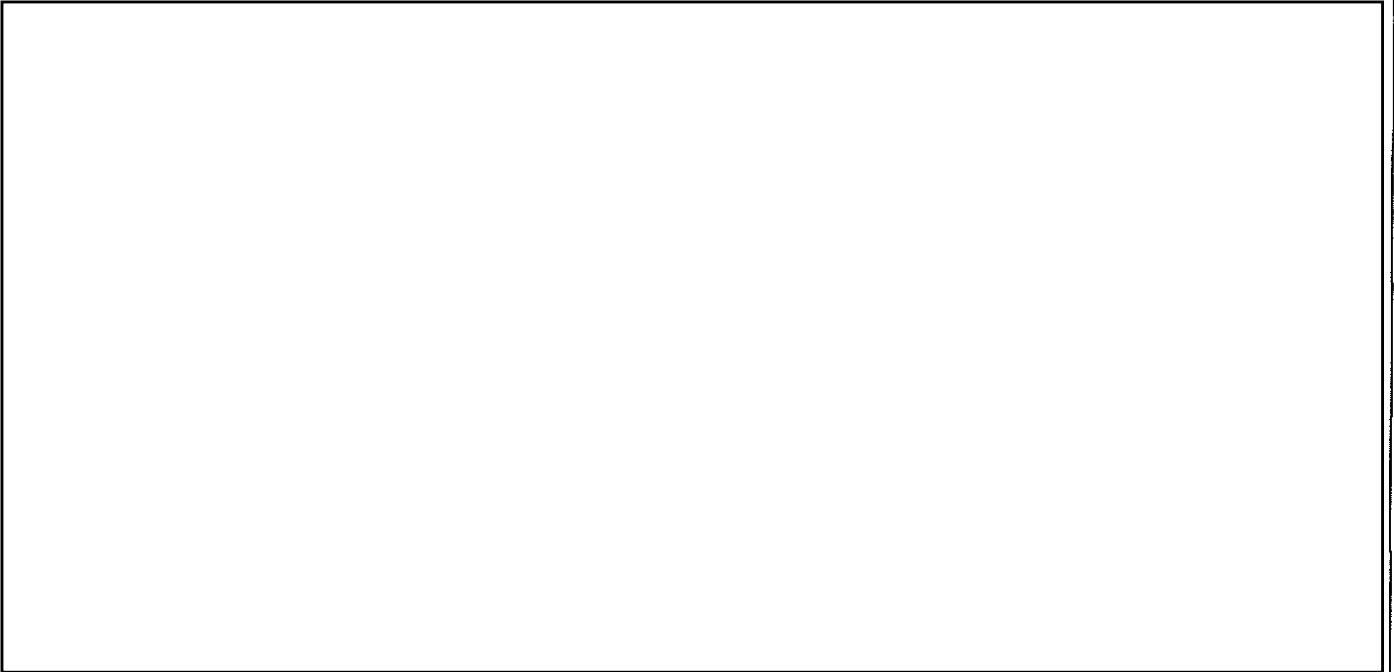
第2問

次のフランス語の文章A～Dのうちから一つを選び、その全文を日本語に訳しなさい。

A

B

C



D



[出典 : Martin Ivernel et al., *Histoire-Géographie EMC*, Hatier, 2017, pp. 130 (4^e cycle 4), 176 (6^e cycle 3); Francine Hérail et al., *Histoire du Japon*, Hermann, 2010, pp. 291, 501.

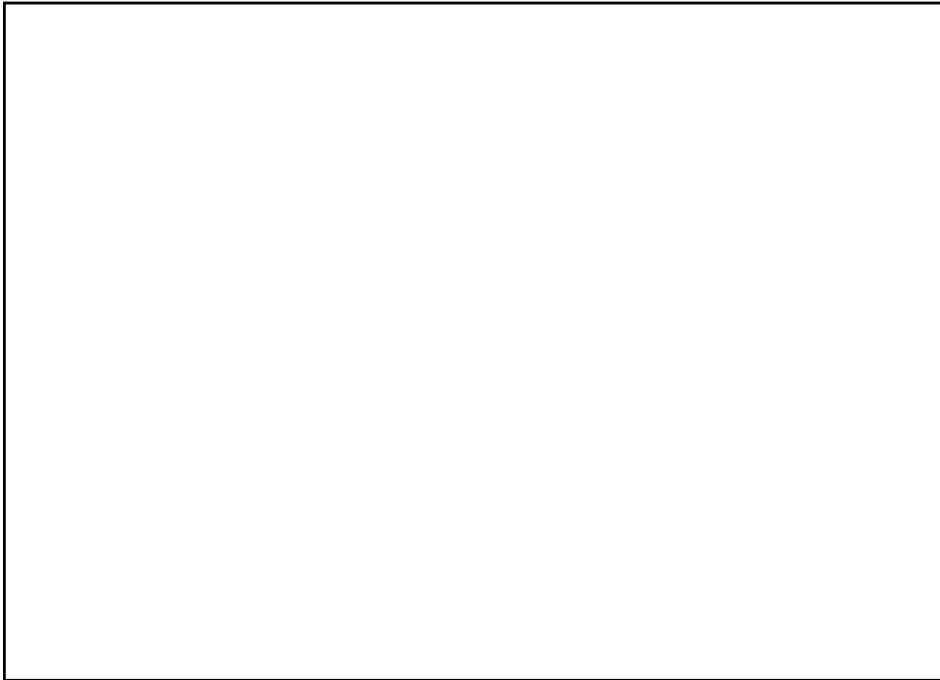
史学 専攻 領域（博士前期/修士・博士後期・前後期共通）

試験科目：第 外国語（中国語） / 専門科目（ ）

試験時間：（ 60 ）分

東洋史学の礎を築いた内藤湖南に関する文章を読み、問い（1）～（3）に答えなさい。

（1）以下の中国語を読み、全文を和訳しなさい。

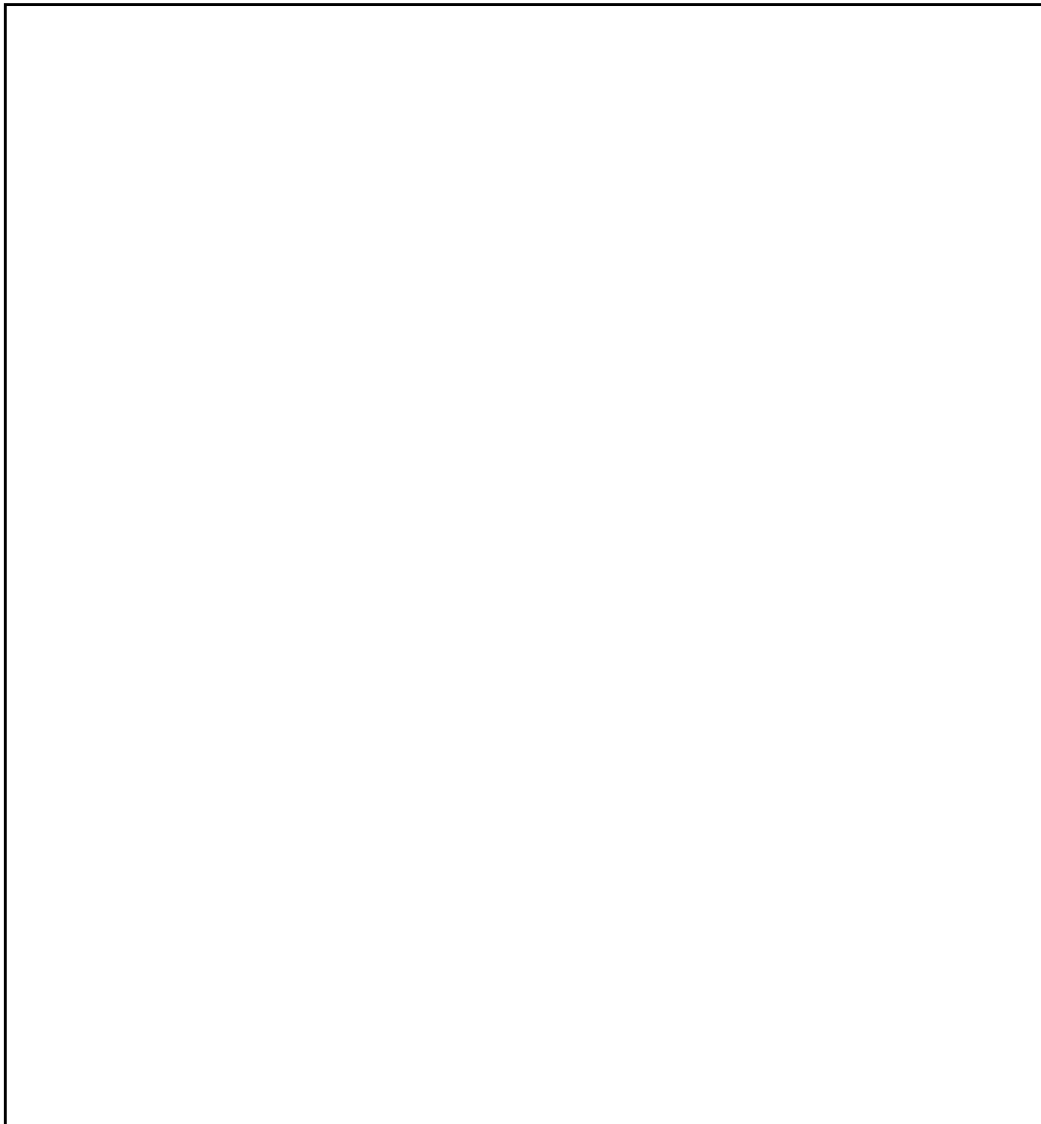


（2）下線部を和訳しなさい。





- (3) 1899 年に湖南は初めて中国を訪問しています。以下の文章を読み、
北京と天津で体験した出来事の相違点を比較して説明しなさい。



出典：錢婉『内藤湖南研究』（中華書局、2004 年）